

「令和 7 年度 ぎょさい担当漁協職員全国会議」を開催

「漁業共済」及び「漁業収入安定対策事業」のより一層の定着を図ることを目的とした「令和 7 年度 ぎょさい担当漁協職員全国会議」を 9 月 4 日に東京都内で開催しました。

会議では本会奈良会長の主催者挨拶の後、制度概要等の説明のほか、石川県漁協ななか支所の小林勝支所参事の「令和 6 年能登半島地震の被害概要と復興状況について」、長崎市たちばな漁協の玉井満参事の「浜の現状と課題」と題した体験発表をいただきました。



小林勝支所参事からは、能登半島地震の発生当時の状況を漁港等の被害写真を用いてご説明いただき、復旧を進める中で、その支えとして「ぎょさい」が役立っていること、玉井満参事からは、令和 5 年度の大規模な赤潮被害の写真等を用いて説明し、「ぎょさい」が養殖業者の経営の支えとなったとのお話をいただきました。

最後に、ベースボールスピリッツ代表の奥村幸治氏の「一流選手・一流指導者から学ぶセルフマネジメントと組織マネジメント」と題した講演をいただき、盛会のうちに閉会しました。本会議を通じて、参加者の皆様に「漁業共済」及び「漁業収入安定対策事業」の重要性が伝わり、業務を担う皆様一人一人のモチベーションの向上に繋がっていれば幸いです。

令和 7 年度の加入実績（8 月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
漁 獲 共 済	111,593	108,993	102%	7,492	7,740	97%
養 殖 共 済	203,721	216,782	94%	6,757	8,451	80%
特 定 養 殖 共 済	7,350	7,176	102%	313	311	101%
漁 業 施 設 共 済	10,510	10,229	103%			
地 域 共 済	6,220	6,469	96%			
合 計	339,395	349,649	97%	14,562	16,502	88%